

目標達成計画

作成日：平成 25年 11 月12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2・4	施設行事への地域の方が出席される機会は増えてきたが、協力体制が得られうような働きかけが十分出来ていない。	地域行事への入居者及び職員の参加と施設行事への地域の方の参加を継続する。	夏祭りに入居者を連れて参加する。施設の行事のポスターを掲示したり、案内状を配る。	12ヶ月
2	35	災害対策を行う上で地域との連携体制が構築できていない。	区長や民生委員の方への運営推進会議への参加と施設の状況を地域の方に知って貰う。	運営推進会議の開催毎に案内を持参する。会議の報告書を持参する。	12ヶ月
3	6	身体拘束の日々の状況の記録がない為、解除に向けての取り組みがはっきりしていない。	身体拘束の日々の状況を職員全員が交代で記録する。全員で把握して毎月カンファレンスを行う。	身体拘束実施記録を毎日行う。カンファレンスの時は全員の意見を聞き検討する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。